モニタリングポストによる空間線量測定結果　（2026年9月分）

モニタリングポスト・・発電所敷地境界において連続的に空間の放射線量を測定するシステムです。

（原子力災害対策特別措置法第11条に基づく放射線測定設備）

＊数値は1時間あたりの放射線の量を表しています。

モニタリングポストA

月間平均値	46[nGy/h]
月間最大値	66[nGy/h]
月間最小値	43[nGy/h]

モニタリングポストB

月間平均値	47[nGy/h]
月間最大値	75[nGy/h]
月間最小値	44[nGy/h]

モニタリングポストC

月間平均値	49[nGy/h]
月間最大値	79[nGy/h]
月間最小値	46[nGy/h]

モニタリングポストD

月間平均値	50[nGy/h]
月間最大値	81[nGy/h]
月間最小値	47[nGy/h]

東海発電所（ガス炉）
《1998年3月31日運転停止》
2001年12月4日廃止措置着手

東海第二発電所(沸騰水型原子炉)
《停止中》

＊2026年9月30日現在

測定結果…東海・東海第二発電所に起因する線量率の上昇はありませんでした。